

文化振興課 令和6年度11月生活産業常任委員会(説明原稿)

議案第165号 指定管理者の指定についてご説明させていただきます。

当該議案につきましては、大津市園城寺町にあります大津市伝統芸能会館並びに大津市浜大津一丁目にありますスカイプラザ浜大津の指定管理者の指定に関するものです。大津市伝統芸能会館とスカイプラザ浜大津の2施設を、同一の指定管理者に管理を一体的に行わせることについては、「大津市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例」第11条第2項の規定により、市民部指定管理者選定委員会に諮っております。

指定管理者候補者は東京都千代田区三番町2番地を所在地とする、株式会社コンベンションリンクージで、指定期間は、令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間です。

それでは、タブレット資料に併せてご説明させていただきます。先に総務課から配布のありました議案第165号資料の、“3 選定経過”をご覧ください。

本年7月8日に外部3名、内部2名の委員からなる第1回選定委員会を開催し、募集要項及び仕様書並びに、選定方法について、ご審議いただきました。

7月10日より募集要項の配布、8月7日に現地説明会を実施し、最終的に2者からの申請書を受理しました。

9月13日に第2回選定委員会を開催し、申請状況及び申請団体の説明並びに申請内容及びヒアリングに係る評価項目についてご審議いただきました。

そして、9月25日の第3回選定委員会において、ヒアリングを実施し、各委員に審査項目ごとに採点いただいた結果、「株式会社コンベンションリンクージ」を指定管理候補者として選定したものです。

続けて、パワーポイントの資料をご覧ください。

1ページをお願いいたします。

受付番号1の事業者につきまして、団体名は株式会社ビー・ビー・シー・サービス、「事業計画の骨子」につきましては、連携・協力を積極的に展開する管理運営をはじめとした、5つの管理運営基本方針を掲げられております。

「委託料申請額」は、5年間の総額で161,245千円です。

2ページをお願いいたします。

受付番号2の事業者につきまして、団体名は株式会社コンベンションリンクージ、「事業計画の骨子」につきましては、誰もが文化芸術に親しめる環境の充実をはじめ、5つの管理運営基本方針を掲げられております。

「委託料申請額」は、5年間の総額で156,750千円です。

3ページをお願いいたします。

「集計結果及び選定理由」につきましては、集計した結果、株式会社コンベンションリンクージが得点386点で第1順位となりました。選定理由につきましては、2施設を連携させた取組内容

や事業計画が具体的であり、サービスの向上及び利用者数の増加が期待できるとともに、類似施設の管理運営の実績を活(い)かした安定した運営が期待できると評価されたためです。

次に、受付番号1の株式会社ビー・ビー・シー・サービスは得点342点で第2順位となりました。選定理由につきましては、全ての審査項目において最低水準点を上回るとともに、これまでの経験を活かした自主事業の実施計画が高く評価できるためです。

なお、第2順位の事業者については、管理の代行を開始した後1年以内に第1順位の候補者が管理運営できなくなった場合は公募を行わず、第2順位の候補者と協議を行い、指定の手続を進めます。

4ページをお願いいたします。

株式会社コンベンションリンクージ及び株式会社ビー・ビー・シー・サービスの「採点結果」となります。審査項目として「安定的な運営」「サービスの向上」「経費の縮減」の3つを設定し、項目ごとの配点、満点、最低水準点、各候補者の得点は表中に記載のとおりです。

次に5ページから16ページにかけては、第1順位となりました、株式会社コンベンションリンクージから提出された事業計画書の概要を記載しています。

5ページをお願いいたします。

「管理の基本方針」です。

大津市伝統芸能会館においては「能楽堂の新たな価値観、新たな可能性、新たな在り方を提案します」スカイプラザ`浜大津においては、「市民の交流の場として施設の新たな可能性を示し、心豊かで潤いのある市民生活や個性豊かで活力あふれる地域社会づくりに貢献します」をそれぞれの施設管理の基本方針とし、5つの定性目標を掲げております。

- (1) 誰もが文化芸術に親しめる環境の充実
 - (2) 文化芸術の担い手、つなぎ手の育成・支援
 - (3) 未来を担う子どもへの文化活動の促進
 - (4) 文化芸術活動の情報発信
 - (5) 関連分野、他分野との連携と創造的な文化活動への支援
- となっております。

6ページ及び7ページをお願いいたします。

「危機管理体制」についてです。

“日常時の安全管理”や“リスク管理”、“緊急時の体制”のほか、“文書の管理・保管”や“個人情報保護”、情報公開の推進についての取組をそれぞれ記載しております。

7ページ下段の「類似施設の管理実績」につきましては、大津市内では「大津市伝統芸能会館」、「滋賀県立県民交流センター(ピアザ淡海)」をはじめ、全国で劇場ホール等を持つ類似施設を50施設を管理運営している実績があります。

8ページをお願いいたします。

「人員計画」につきましては、統括責任者である館長(2館兼務)を筆頭に、それぞれの施設に現場管理責任者である副館長と維持管理責任者をそれぞれ常勤で配置します。また、窓口受

付や設備、清掃等のスタッフについてはシフト制とし、施設間のヘルプ体制を確立します。

9ページをお願いいたします。

職員の研修計画については記載のとおりです。また、記載の研修のほか、当該事業者が管理運営する全国の類似施設情報を共有し、情報の水平展開を図ることで、施設単体では成しえない質の高い管理運営が期待できます。

10ページから13ページにかけては、「施設運営」について記載しております。

“サービス向上策”や“利用促進の方策”、“利用者の声の反映”のほか、“社会的貢献への取り組み”を記載しています。

11ページをお願いいたします。

利用促進の方策について、特に能楽堂の多様な在り方の提案といたしまして、能・狂言・落語などの古典芸能以外での能楽堂の活用を模索し、伝統芸能会館の敷居が高く、近寄りづらいイメージを払拭し、若年層などの新たな利用者層の掘り起こしが期待されます。

また、二館一体運営を活かした交流会やワークショップなどの連携イベントを実施し、利用者層の異なる双方の施設で、新規層の来場のきっかけを作り、利用の促進を図ります。

14ページをお願いいたします。

「委託料」についてです。5年間の総額は大津市伝統芸能会館が 67,750 千円、スカイプラザ浜大津が 89,000 千円です。利用料金については、利用者の利用継続性を考慮し、現在の利用料金の継続を予定しております。

15ページから16ページにかけては、「自主事業計画」について記載しております。

15ページをお願いいたします。

「自主事業」において4つの実施方針を定め、取り組んでまいります。

スカイプラザ浜大津では「ワールドうたプラザ」や「夜カルプラザ」「撮り鉄プラザ」など京阪電車の沿線で、浜大津駅に直結している立地条件や、施設の開館時間が夜23時までということを活かし、仕事帰りの社会人や、鉄道ファンをターゲットとした、カルチャースクールやカメラ塾を企画しております。

16ページをお願いいたします。

伝統芸能会館においては、年4回の「能楽公演」「おおつはつらつ寄席」「桂一門の噺家の独演会」のほか、新たな挑戦として、今までになかった「ファッションショー」や「漫才公演」といった、今まで伝統芸能会館の利用がなかった新規層を取り込める事業を企画します。

17ページをお願いいたします。

「選定基準」についてです。審査項目、配点、最低水準点等、記載のとおりで、審査は総合得点方式とし、合計点並びに各大項目における最低水準点は60%に設定しました。

18ページから20ページにかけては、「大津市市民部指定管理者選定委員会概要」についてです。この部分については”議案第165号資料”と内容が重なるため説明を省略いたします。

21ページをお願いいたします。

重ねての説明になりますが、採点結果につきましては、500点満点中、386点でした。

申請者は2団体で、それぞれ最低水準点をクリアしたため、第1順位及び第2順位の候補者を選定いたしました。

選定理由につきましては記載のとおりです。

以上の採点結果及び選定理由をもちまして、株式会社コンベンションリンクージュを大津市伝統芸能会館及びスカイプラザ浜大津の指定管理者候補者としました。

以上、議案第165号 指定管理者の指定についてのご説明とさせていただきます。